

平和の祭典で大好きな山梨の魅力を発信！

私は小学校6年生の時に、県の代表として参議院70周年記念子ども国会に議員として参加しました。みんな未来を語る中で、私は山梨県の魅力に気付き、地域への関心がとても深まりました。聖火ランナーに応募したのも、大好きな地域の魅力を発信して、盛り上げていきたいと思ったからです。

選ばれた時は、信じられないという思いでしたが、それとともに自分が聖火ランナーとして、どのように山梨をPRできるかしっかりと考えようという責任感が生まれてきました。

オリンピックは大きな平和の祭典だと私は思っています。みんながスポーツという一つの事でつながり、同じ立場で競い合うことができるオリンピックは、



平和に一番近い場所だと思っています。そんなオリンピックに聖火ランナーとして関われることを、とても光栄に思いますし、この経験は自分の誇りとなり、自信につながると感じています。

山梨英和中学校3年
矢野 育帆さん
(北杜市在住)